

発行 三重県度会村庁 編集 広報課



大内東京学芸大教授の講演

文部省指定
道徳教育研究

中川中学 三年間の成果を発表

文部省の道徳教育研究校に指定されている中川中学校(菊地弘校長)では、二カ年にわたる道徳教育研究の成果をまとめ十二月一日同校に表会を行いました。

同校は文部省が道徳教育推進の一つとして全国一九二校を研究校に指定したうちの二校に選ばれ、「道徳教育実践の場を各領域に求めて」をテーマに昭和四十、四十一年の二カ年道徳教育と取りくんで

きたもので、この日は、全国の研究指定校の先生や、県下の先生、それにPTA、婦人会など約四百人が参加して行なわれました。

午前中、授業の参観や分科会での討議が行なわれ、午後からは同校の経過報告と、大内進東京学芸大学教授の講演「道徳教育の現状と今後の課題」を聞き閉会しました。

なお、この日村では参加者に「わたらい茶」の無料サービスを行ないました。

道徳教育は、昭和三十三年小中

学校に道徳の時間が特設され、現在小中学校とも週二時間の授業を行なっています。研究指定校では、道徳の時間にどまらず、各教科を通して道徳教育を行ない、これを日常生活の面に生かして行こうというもので、全て計画的に行なわれるものです。

中川中学校では、大内東京学芸大学教授の指導に基づき、まず、先生と生徒の信頼感にたつて、①道徳の時間にならなうことがらを生活体験の中で気づく(対応)②気づいた道徳的ことがらを学校諸活動の中で実行する。(活用)③学校をはなれた家庭などでこれを実行する。(生活化)を骨子とした計画をもとに道徳教育を行なっています。

成人式のご案内

昭和42年の成人式を、1月15日の成人の日

に内城田中学校講堂で行ないます。
新成人は、村内に住所を有する昭和21年1月16日から昭和22年1月15日までに生れた人です。

ご案内は1月10日ごろまでに区長さんを通じていたしますが、もし案内状が届かないときは、区長さんか村庁庶務課へご連絡ください。

新成人から感想文募集

明春新しく成人となられる人から、新有権者となった感想文を募集します。

- ◇題名 自由ですが選挙に対する新有権者としての自覚を内容とするもの。2,000字以内
- ◇応募資格 昭和21年1月1日～昭和22年12月31日までに生れた人

◇締切日 昭和42年1月31日(当日消印有効)

◇あて先 東京中央郵便局区内
自治体選挙局管理課
住所・氏名(ふりがなをつけること)
性別、生年月日、職業、感想文募集媒体(村広報紙)を明記のこと。

消防出初式

1月7日小川郷中で

昭和四十二年の消防出初式を次のとおり行ないます。
参加する消防団員は一五五人で、ポンプ操法や分列式が行なわれま

とき 一月七日午前九時(雨天決行)
ところ 小川郷中学校庭

村庁人事

▼村雇を命ずる。(十一月一日付)
岡村和重(振興課)、北川正昭(庶務課)、谷口訓子(民政課)

休庁のお知らせ

12月29日～1月3日
村庁は、十二月二十九日から明年一月三日までの六日間年末年始の休みをさせていただきます。

休庁中は当直勤務者がご用を承りますが、なるべく休みの期間外にご用をおすましくございますようお願いいたします。

なお、第一連絡所はこの期間中当直勤務者はおります。

第四回

七十六名に伝達

村からも供物贈る

戦没者に対する叙勲がきまり、十二月十二、十三日、第四回目の伝達式が村庁

- 北村常平(旭八・すへの) 田辺武治(旭七・きぬゑ) 竹村昌次郎(旭八・市助) 北村幸夫(瑞八・くみ)

など四会場で行なわれ、七十名の子孫永々に守って

- 立花 登英三(旭七・謙吾) 椋田正雄(旭七・清吉) 中井利次(旭七・こす江) 中井亮(旭八・丈吉)

野村長は、「戦後日本は飛躍的な発展を遂げましたが、これは、なき幾百万人の英霊が

- 鮫川 松井幸夫(旭八・喜四郎) 大久保 浦田市郎(旭八・よ志) 山本為太郎(旭七・安次郎) 山口文作(旭八・トモエ)

の宝として子孫永々に守ってください」とあいさつを述べました。

- 平生 西山忠雄(旭八・徳兵衛) 山北十次(旭八・岩夫)

注連指 カッコ内は叙勲、遺族名

- 牧戸 下里賢治(瑞八・儀三) 中西清(旭八・むつ) 清水正二(旭八・とみ)

田口 山根栄一(旭八・つじ)、喜多保之(旭八・章二)

- 棚橋 大北幸一(旭八・文生) 橋村梅生(旭八・重三) 河村幸三郎(旭八・サイ) 大西六助(旭八・勘助)

坂井 辻本伊八(旭八・捨松)

- 大野木 森下広八(旭八・みつゑ) 森下菊松(旭七・はなゑ) 山下長松(旭七・幸松) 中

奥野初太郎(旭七・あき)

優等に鳥羽平悟さん 第8回村茶品評会

第九回 目を迎えた村茶品評会の入賞者表彰式が、十月十日内城田中学校で、藤吉農試茶業分場長、若林県教師ら



出品茶の審査



その結 入賞者は次のとおり。 優等鳥羽平悟(平生) 一等山北耕作(平生) 西村寿郎(大野木) 中西周郎(平生) 中村信一郎(棚戸) 井清一(旭八・かのえ) 小萩 岡野勇蔵(旭八・いよ) 柳 奥田信一(旭八・まさの) 杉本順一(旭七・小牧さき) 協出 神森一平(瑞八・とめ) 木本長太郎(旭七・長之助) 和井野 田畑政夫(旭八・よ志) 西岡政則(旭八・三十郎) 西村弘(旭八・清三) 筒淵三樹男(旭八・久保敬助) 三等注連指農協(注連指) 岡村貞夫(棚橋) 中村徳次(上久具) 玉村哲(田間) 広良松(棚橋) 中村孝(上久具) 北村晴美(長原) 世古信太郎(麻加江) 中村末一(棚橋) 山北茂樹(平生) 牧一雄(立岡) 早川慶治郎(同) ことしの出品茶は五十三点で、若林県教師ら五人の審査員により審査が行なわれましたが、十月の全国茶品評会で十五点も入賞しているだけに総体的に品質が追中しており上位と下位の差はほんのわずかでした。

＜国民年金＞

年金額2倍半引きあげ

＝保険料も1月から100円増＝



昭和三十一年から始まった拠出制国民年金は、さる六月の法改正

で、年金額の大巾な引き上げや、これに伴う保険料の引き上げ等が来年度から実施されることになりました。

来一年から改正されるおまなものは、年金額が約二・五倍に引き上げられるほか、保険料も三十四才までの人が月額二百円（現行百円）三十才以上の月額二百五十円（現行百五十円）に引き上げられます。

昭和四十二年一月から、年金額 月五、〇〇〇円となり、夫婦で一万円の年金が受けられます。

現行の年金額は二級障害 月二、〇〇〇円 発足以来 昭和三十二年一月から、年金額 月五、〇〇〇円に引き上げられ、それぞれ約二・五倍の増額になります。

鳥羽幸子さんら 県国民年金推進委員に

国民年金制度の趣旨の普及推進をはかるため、三重県に国民年金推進委員が設けられ十一月三十日三重県知事から八六八人が委員に委嘱されましたが、本村関係は次のとおり。

知事から感謝状

中川婦人会田口支部（支部長徳田としゑさん）は十一月三十日開催の県国民年金大会で国民年金事業の推進に尽したとして三重県知事から感謝状が贈られました。

村の人口減る

Table with columns for population statistics: 昭和41年10月1日現在, 世帯数, 人口総数, 男, 女, 年齢別人口 (0-4, 5-9, 10-14, 15-19, 20-24, 25-29, 30-34, 35-39, 40-44, 45-49, 50-54, 55-59, 60-64, 65-69, 70-74, 75-79, 80-84, 85-89, 90-94, 95-99).

自衛官募集

防衛庁では、陸、海、空自衛官を募集しています。入応募資格は十八歳二十五歳未満の男子。くわしくは、自衛隊三重連絡部明野分駐所（小俣町明野）電話5111または村庁庶務課にお問い合わせください。

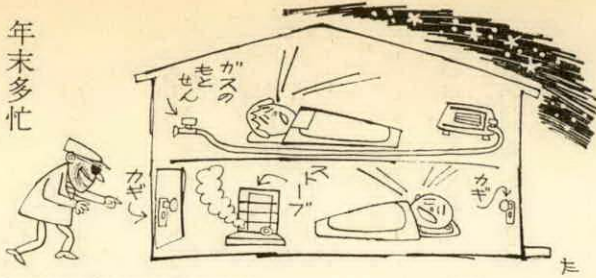
佐賀県の茶業者ら わたらい茶を視察 九州の西端佐賀県の製茶関係者ら一行が、せん茶日本一に輝やく「わたらい茶」を視察のため十一月二十九日本村を訪れました。

年末の犯罪防止

すり、あきす、暴力に注意

村内駐在所と村消防団は、年末特別警戒を行ないます。
年の瀬をひかえ、一段とあわただしが増してきますがこの時期はいちばん犯罪のおこりやすい時期です。

- ① 男のスボンのうしろポケット。
 - ② 女性の買物かご
 - ③ 電車、バス、こみあう店先
- きなど格好のかせぎ場所です。



年末多忙

つかれがちです
つい、うっかり……

▼スリにご用心：年の暮れはスリのもつとも活躍する時です。スリがいちばんねらうのは……

年末年始の交通安全運動

12月11日～1月10日まで

- 十二月十日から明日
- 一月十日まで「年末年始交通安全運動」が行なわれています。
- ◇酒を飲んだら運転しないこと
- ◇スピードは控え目に
- ◇道路上で違法な積みおろしをしないこと
- ◇子供に注意

▼あきすねらい：カギをかけること。だれでもカギをかけることぐらいと思われませんがあきすにやられるのは、カギのかけ忘れが大半です。
▼暴力犯罪の防止：年末は暴力犯罪や性的犯罪が多い時期です。まずスキを与えないで被害にかからないことが大切ですが、もし被害を受けたら、すぐ警察へ届け出るようにしてください。

郡市社会教育振興大会

内城田中で開かれる



体験発表する西川ミチ子さん

第八回伊勢市、度会郡社会教育振興大会が、十二月十八日内城田中学校講堂で管内公民館関係者や青年団員、婦人会員ら約四百五十人が参加して開かれました。この大会は、青年後には、村婦人会の歌や踊りのアトラクションのあと、佐々木かよ氏（松阪女子高教諭）の講演「社会教育の現状」を聞き、午後三時閉会しました。

バイクも保険なしでは乗れません
保険料は「年額二、五四〇円」です



ふきの出荷たけなわ

年の瀬もおしめまったこのごろ、田口、麻加江などで、正月用をめざしてふきの出荷が盛かんです。

昔から、「みようが目出たやふき繁盛」とお祝いや正月料理に花を添えるふきは、山菜として広く賞味されていますが、いま収穫しているのはビニーハウスによる不時栽培もの秋ふきで、品種はイチブキ。

村内各地には古くから自生のものが多く見られますが、食用として栽培されはじめたのは昨年からです。現在、田口、麻加江、坂井などで約30アール水田の裏作として栽培されており、約10トンの収穫が見込まれています。

値段は、キロ当り60円から90円で伊勢市や名古屋方面に出荷されています。

第八回伊勢市、度会郡社会教育振興大会が、十二月十八日内城田中学校講堂で管内公民館関係者や青年団員、婦人会員ら約四百五十人が参加して開かれました。この大会は、青年後には、村婦人会の歌や踊りのアトラクションのあと、佐々木かよ氏（松阪女子高教諭）の講演「社会教育の現状」を聞き、午後三時閉会しました。

体験発表を受けた優良青年学級生
御園村三人、小俣町一人、玉城町四人、大内山一人、南島町八人、二見町二人、南勢町十人、なお伊勢市は含まれていません。

妊婦検診

12月28日は中止

前月号でお知らせしました十二月二十八日の妊婦検診（母子センター）は都合により中止します。

たばこは村内の小売店で！！

みなさまにお買いあげいただくたばこは、村財政の約三、五%をになつていきます。